



第83回

日本体育大学

愛知県保護者会たより

発行日 平成27年11月15日

発行所 愛知県保護者会

責任者 会長 高野 徹

愛知県保護者会たより

第47回全日本大学駅伝対校選手権大会の応援報告

文責 3年生副会長 深見 和義

写真 2年生副会長 石井 勝

愛知県保護者会会員の皆様、平素は保護者会活動へのご参加、ご協力ありがとうございます。
全日本大学駅伝対校選手権大会の応援は、愛知県保護者会としましては毎年恒例の一大イベントに位置付けられており、前回の「第82回保護者会たより」にて全日本大学駅伝の応援のご案内をいたしました。今回はその報告をさせていただきます。

【 熱田スタート地点 】

東海地方の11月1日(日)の天気は一週間前までは雨の予報で心配していましたが、三日前に晴れの予報に変わり、駅伝当日はとても良い天候に恵まれました。

当日は6時頃に熱田神宮西門近くの応援団ブースに着きましたが、まだ応援開始の1時間前ということもあり、人気もまばらでしたが関係者を乗せた観光バスが何十台も沿道に停車していました。

その後、大学広報の方が到着しましたのでのぼり旗を受け取り、役員たちで準備をしている間に徐々に一般保護者、フ



応援団正面からの様子

ァンクラブ愛知の会 (OB・OG)、愛知県同窓会、岐阜県同窓会の皆様も駆けつけてくださり、6時45分頃には30名ほどの方々が集結しました。特に岐阜県同窓会の皆様は初参加にもかかわらず、私たち役員以外では一番乗りで駆けつけてくださいましたことに心より感謝をいたします。そして応援団の学生たちも到着し、7時からの応援開始に向けて、各自「日体大」のぼり旗を手にとると共に、愛知県保護者会の先輩方から代々引き継がれている「がんばれ!日本体育大学」の横断幕を応援団の前に掲げて準備を整えました。



7時00分になり、各大学の応援団が一斉に賑やかな応援を開始しました。日体大応援団もチアリーダー、ブラスバンド部が一体となって応援し、私たちが応援団をのぼり旗で取り囲むようにして盛り上げました。



日体大応援団と応援に駆けつけてくださった皆様

隣の大学の応援団ブースでは、テレビ局が密着取材をしているということもあり、かなりの応援人数を確保していましたが、私たち日体大も応援人数、のぼり旗の本数、共に引けを取ることなく逆に上回っていたようにも思われました。

また、応援開始から僅か15分ほどで用意したのぼり旗が不足してしまい、急遽10本追加するために駐車場まで取りに行くほど多くの皆様に応援に来ていただきました。



スタート直後、左から2番目が小松選手

応援活動は8時までと決まっています。応援団の学生たちは7時から8時までの1時間、一度も休むことなく一生懸命応援を続けてくれました。

スタート時間が近づくと、先程まで賑やかだった場所に静寂が訪れ、8時05分の号砲を合図に一斉にスタートしました。選手たちが目の前を通り過ぎるのは一瞬でしたが、全員が大きな声援を送り、日体大の健闘を祈りました。

応援終了後には、応援に来ていただいた方々に日体大グッズ（ボールペン・タオル・手袋）の配布をし、のぼり旗もご希望の方には記念にプレゼントさせていただきました。その後、全員で記念撮影をしてスタート地点での応援は終了とさせていただきました。



応援終了後の記念撮影

早朝にもかかわらず応援に来ていただきました保護者の皆様をはじめ、愛知県同窓会の皆様、岐阜県同窓会の皆様、日体大ファンクラブ愛知の会の皆様、本当にありがとうございました。オール日体としての絆の強さを改めて感じました。また、今回応援に来ることができなかった保護者の皆様も、来年の駅伝応援には是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

【 第1中継所 】



左からファンクラブ愛知の会 山口副会長、

松本名誉顧問、広報課 山本主任

第1中継所付近では、「日本体育大学ファンクラブ愛知の会」の皆様が応援してくださいました。

日体大ファンクラブ愛知の会とは、愛知県保護者会のOB・OGの組織であり、愛知県保護者会初代会長の松本 潤様が20年ほど前に設立してくださいまして、現在に至っています。



第1中継所付近の応援の様子

写真提供 日体大ファンクラブ愛知の会 顧問 船橋 安様



1区を走り終えた小松選手

愛知県では、保護者会、同窓会、ファンクラブの3つの組織が常に一体となつての活動をしています。保護者会としましては本当に心強い限りです。

第1中継所付近で応援してくださったファンクラブ愛知の会の皆様、朝早くからの応援お疲れ様でした。

今後とも愛知県保護者会へのご支援、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

写真提供 日体大ファンクラブ愛知の会 前川 京子様

【伊勢ゴール地点】



神宮会館前の応援団

熱田スタート地点での応援終了後、保護者会役員の有志12名で三重県保護者会が主催する伊勢ゴール地点へと移動しました。ゴール地点での愛知・三重両県保護者会による合同応援は今回で4回目となりますが、回数を重ねるごとに応援体制もしっかりしたものになり、両県の信頼関係も深まってきました。

伊勢では、応援団ブースのある神宮会館前、日体大OBが経営する「蕎麦切り才屋」前及びゴール地点前の3ヶ所が応援ポイントとなっています。

私たち愛知県保護者会は神宮会館前を主体に応援をしました。



応援団ブース向かい側の神宮会館前



「蕎麦切り才屋」前

右端が三重県保護者会 小泉顧問



第83回

日本体育大学

愛知県保護者会たより

発行日 平成27年11月15日

発行所 愛知県保護者会

責任者 会長 高野 徹

ゴール地点近くでは場所の取り合いとなりますので、三重県保護者会の方々が早朝の7時30分から応援場所のキープをされています。スタート地点を担当する愛知県とは違い、ゴール地点を担当する三重県保護者会の方々の努力に頭が下がりました。

また「蕎麦切り才屋」さんは、駅伝応援用ののぼり旗を50本も毎年保管場所にさせていただいているとのことで、伊勢でもオール日体の団結を感じました。もちろん、愛知県保護者会の全員が「蕎麦切り才屋」にて昼食を取らせていただきました。とても美味しかったです。



ゴール地点前

右端が三重県保護者会 加藤副会長

結果としましては12位で、残念ながらシード権の獲得とはなりませんでしたが、しかし、私たち愛知県保護者会は1区の選手のスタートを見送っていますので、8区の最終ランナーが目の前を通り過ぎる際には感慨深いものがあり、全員で大きな声援を送りました。

競技終了後には陸上競技部のご厚意により、大学広報課の堀内様の司会で報告会を開催していただきました。最初に水野陸上競技部監督よりご挨拶をいただき、次に渡邊駅伝監督、選手代表で奥野主将より今回の駅伝の報告と来年の箱根駅伝に向けての抱負を述べられました。そして保護者代表で、三重県



ゴール目前! 8区の奥野主将

保護者会の加藤勝也副会長と愛知県保護者会の私で渡邊駅伝監督と選手の皆さんに激励の挨拶をさせていただきました。特に三重県の加藤副会長の非常にパワフルな挨拶は心に残りました。

最後に全員で記念撮影をして報告会は終了しました。

選手の皆さん、大変お疲れ様でした。来年の箱根駅伝に向けて頑張ってください。



渡邊駅伝監督の挨拶



その後保護者の方々は「蕎麦切り才屋」前に移動し、大学広報課の方々も交えて反省会を行い、全日本大学駅伝対校選手権大会の応援を無事終了したことを確認して解散といたしました。



愛知県保護者会 深見の挨拶



「蕎麦切り才屋」前にて
三重県保護者会 加藤副会長の挨拶



選手の皆さんとの記念撮影

最後に、三重県保護者会の加藤副会長、小泉顧問はじめ役員の皆様及び「蕎麦切り才屋」の皆様、早朝からの応援準備お疲れ様でした。また、伊勢ではいろいろとお世話になりました。ありがとうございます。並びに広報課の山本主任と堀内様、埼玉県の斎藤顧問、スタート地点からの応援サポートにご尽力いただきまして誠にありがとうございました。

また、来年の全日本大学駅伝も協力して応援していただけますよう、よろしくお願い申し上げます。